イエジー・スコリモフスキ監督（監修）から日本の皆さまへ

今年で10周年を迎えるポーランド映画祭。2012年の第一回から関わってきた私にとって、とても感慨深いものがあります。そんな記念すべき年でありながら、コロナ禍の影響で昨年に引き続き我が国からのゲスト参加は中止になってしまいました。ただ作品自体の魅力がそれによって減ずるわけではありません。こんな今だからこそ芸術の力が必要になります。多種多様なポーランド映画を存分にお楽しみください。そして来年こそはお会いできることを楽しみにしています。

イエジー・スコリモフスキ

photo Aneta & Filip Gębscy

ポーランド映画祭2021 FESTIWAL FILMÓW POLSKICH 2021

11/20（土）	10:30★ アンジェイ・ワイダ 私のインスピレーション	13:00 灰とダイヤモンド	15:30 私は決して泣かない	
11/21（日）	10:30 キェシロフスキ 短編プログラム	12:20 ふたりのベロニカ 4Kデジタルリマスター版	14:30 ソラリスの著者	16:00 イマジン
11/23（火・祝）	10:30 ふたりのベロニカ 4Kデジタルリマスター版	13:00 キェシロフスキ 短編プログラム	15:00★ アンジェイ・ワイダ 私のインスピレーション	
11/27（土）	10:30 灰とダイヤモンド	13:00★ アンジェイ・ワイダ 私のインスピレーション	15:00 キェシロフスキ 短編プログラム	16:50 ソラリスの著者
11/28（日）	10:30 私は決して泣かない	13:00 イマジン	15:30 ふたりのベロニカ 4Kデジタルリマスター版	

トークイベント！

★11/20（土）10:30
『アンジェイ・ワイダ 私のインスピレーション』
●上映前、ポーランド映画祭開幕挨拶
ウルシュラ・オスミツカさん（ポーランド広報文化センター所長）

★11/20（土）10:30　11/23（火・祝）15:00　11/27（土）13:00
『アンジェイ・ワイダ 私のインスピレーション』
●上映後トーク
久山宏一さん（ポーランド広報文化センター）

ポーランド文化情報！

◆スタニスワフ・レム・コレクション刊行開始
第1回配本「インヴィンシブル」
スタニスワフ・レム著
関口時正 訳／沼野充義 解説
発行：国書刊行会

『エデン』『ソラリス』からつらなるファースト・コンタクト三部作の傑作（旧邦題『砂漠の惑星』）の原典からの新訳。

10. Edycja FESTIWAL FILMÓW POLSKICH 2021

10周年

ポーランド映画祭2021

当日料金：一般1,500円／シニア1,100円
大学生以下・障害者手帳をお持ちの方1,000円

●午前10時より1F受付にて各回の受付を開始致します。●ご購入されたチケットの変更・取り消しはできません。●ホール及び美術館内でのご飲食はご遠慮ください。
※事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。

恵比寿ガーデンプレイス内 **東京都写真美術館ホール**
TEL. **03-3280-0099**（代表） **www.topmuseum.jp**
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分

2021.11.20［土］/21［日］/23［火・祝］/27［土］/28［日］

監修：イエジー・スコリモフスキ　**東京都写真美術館ホール**

主催：CULTURE.PL、ポーランド広報文化センター、スコピャ・フィルム、マーメイドフィルム、VALERIA　後援：駐日ポーランド共和国大使館　配給：マーメイドフィルム、コピアポア・フィルム　宣伝：VALERIA

www.polandfilmfes.com